

全国砂防工事管理技術発表会

棚橋さん(組)優秀論文賞

揖斐郡大野町稲畑の石流災害をきっかけに、山辰組工務課長の棚橋伸仁さん(46)が、東京都で開かれた国交省の「全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」で優秀論文賞を受賞した。

同発表会は1996年に長野・新潟県境の砂防工事現場で作業員14人が犠牲になった土

論文は「大津谷第1

砂防えん堤工事における公衆及び第三者災害に対する安全対策」のテーマ。ワイヤーセン



砂防工事での第三者災害への独自の安全対策論文を発表する棚橋伸仁さん＝東京都

サーによる高さ制限でNTTなどのケーブル

の切断防止、民家のひさし破壊防止のためのウォータードラムの設置、音声メッセージが流れる立ち入り禁止のバリケードと、地域や住民の安全に十分配慮した独自の取り組みが

評価された。棚橋さんは「全国の関係者に参考にしていただき、砂防工事の安全向上につながる」と受賞の喜びを語っていた。

(森嶋哲也)